

年間授業計画

高等学校 令和7年度（1 学年用） 教科 商業 科目 ビジネス基礎

教 科： 商業 科 目： ビジネス基礎 単位数： 3 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ F 組

使用教科書：（ 701 ビジネス基礎 実教出版 東京のビジネス（改訂版）東京都教育委員会 ）

教科 商業 の目標：

【知 識 及 び 技 能】 商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 ビジネス基礎 の目標：

【知識及び技術】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	商業を学ぶ重要性と学び方 【知識及び技術】 商業の学習及びビジネスの概要について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 商業を学ぶこと及びビジネスの意義と課題について、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展と関連付けて見いだす。 【学びに向かう力、人間性等】 ビジネスの基礎的な事項について自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む。	社会や産業全体の課題とその解決のために商業が果たしている役割、働くことの社会的意義や役割、職業人に求められる倫理観、グローバル化する経済社会で求められる人材、商業の学びの過程などについて扱う。	【知識・技術】 商業の学習及びビジネスの概要について理解している。 【思考・判断・表現】 商業を学ぶこと及びビジネスの意義と課題について、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展と関連付けて見いだしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ビジネスの基礎的な事項について自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	ビジネス計算の基礎 【知識及び技術】 ビジネスの基礎的な計算方法について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ビジネスの基礎的な計算について課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案する。 【学びに向かう力、人間性等】 ビジネスの基礎的な計算方法について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	普通計算（見取算・乗算・除算）を正確に計算できるように練習する。 特に、日本におけるビジネス計算の用具としてのそろばんの歴史について、日本における伝統と文化の視点などから触れる。	【知識・技術】 ビジネスの基礎的な計算方法について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ビジネスの基礎的な計算について課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ビジネスの基礎的な計算方法について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	ビジネスの役割・動向・課題 【知識及び技術】 ビジネスの役割・動向・課題について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ビジネスの役割・動向・課題について、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展と関連付けて見いだす。 【学びに向かう力、人間性等】 ビジネスの役割・動向・課題について自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む。	企業が行う経済的諸活動の総称であるビジネスの役割について、身近な事例と関連付けて扱う。また、企業の社会的責任を果たすことの重要性及び環境、エネルギー、食料など社会的な課題への対応の現状について、具体的な事例と関連付けて扱う。 生産、流通、金融などに関わるビジネスの動向・課題について、具体的な事例と関連付けて扱う。また、日本における産業構造の変化、グローバル化、情報化など経済社会を取り巻く環境の変化がビジネスに影響を及ぼしている現状について扱う。	【知識・技術】 ビジネスの役割・動向・課題について理解している。 【思考・判断・表現】 ビジネスの役割・動向・課題について、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展と関連付けて見いだしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ビジネスの役割・動向・課題について自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	9
	経済の基本概念 【知識及び技術】 経済の基本概念について経済社会における事例と関連付けて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 経済の基本概念に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案する。 【学びに向かう力、人間性等】 経済の基本概念について自ら学び、経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える活動に主体的かつ協働的に取り組むこと。	土地、資本、労働力といった生産要素の概要と希少性、経済主体の役割、生産、流通、消費などの経済活動の循環、トレード・オフ、機会費用及び市場における価格の決定と変動の仕組みについてグループワークなどを通して考える。	【知識・技術】 経済の基本概念について経済社会における事例と関連付けて理解している。 【思考・判断・表現】 経済の基本概念に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案している。 【主体的に学習に取り組む態度】 経済の基本概念について自ら学び、経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える活動に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	9
	定期考査			○	○	○	1
	流通の役割と活動 【知識及び技術】 流通の役割と活動について経済社会における事例と関連付けて理解	流通の役割について、生活水準の向上や生産の高度化などによる生産と消費の隔たりの拡大と関連付けて	【知識・技術】 流通の役割と活動について経済社会における事例と関連付けて理解している。 【思考・判断・表現】				

2 学 期	する。 【思考力、判断力、表現力等】 流通の役割と活動に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案する。 【学びに向かう力、人間性等】 流通の役割と活動について自ら学び、経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える活動に主体的かつ協働的に取り組むこと。	扱う。また、卸売業と小売業の分類と機能及び小売業の業態の変化について扱う。さらに、情報技術の進歩に伴う流通の効率化と最適化について、具体的な事例を用いて扱う。物流活動、金融及び保険の働きや仕組みについて扱う。また、合理的な流通管理や円滑なサービスの提供を可能にしている情報システムの概要について、具体的な事例を用いて扱う。	流通の役割と活動に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案している。 【主体的に学習に取り組む態度】 流通の役割と活動について自ら学び、経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える活動に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	9
	ビジネス計算 【知識及び技術】 ビジネス計算について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ビジネス計算について課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案する。 【学びに向かう力、人間性等】 ビジネス計算について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	商品に関する代価の計算、割引と割増の計算、売買に必要な度量衡、利益率の計算、仕入原価と売価の計算、複利と単利の計算、積立金の計算、外国貨幣の計算と換算、株式の評価、債券の利回り、手形割引及び製品単価の計算について扱う。 また、記数法、概数、概算及び端数処理について扱う。	【知識・技術】 ビジネス計算について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ビジネス計算について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ビジネス計算について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	9
	定期考査 企業活動 【知識及び技術】 企業活動について経済社会における事例と関連付けて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 企業活動に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案する。 【学びに向かう力、人間性等】 企業活動について自ら学び、企業活動に関する事例などを踏まえ、企業活動に主体的かつ協働的に取り組む。	企業の形態と経営組織の種類と特徴、企業における意思決定の流れ、日程管理及び仕事の進め方と改善方法について扱う。また、起業家精神、ビジネスの創造、経営理念、企業倫理の重要性について扱う。 ビジネスにおけるマーケティングの重要性と基本的な流れについて、具体的な事例と関連付けて扱う。 株式の発行や金融機関からの借入れなど資金調達の方法とその特徴及び資金調達に伴う責任について扱う。 企業の内外の関係者が意思決定する上での財務諸表の役割について扱う。 企業活動に対する税の種類と概要及び申告と納付の概要について扱う。 日本における雇用形態の特徴と多様化について扱う。また、雇用の	【知識・技術】 企業活動について経済社会における事例と関連付けて理解している。 【思考・判断・表現】 企業活動に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案している。 【主体的に学習に取り組む態度】 企業活動について自ら学び、企業活動に関する事例などを踏まえ、企業活動に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	1
	定期考査			○	○	○	1
3 学 期	売買取引と代金決済 【知識及び技術】 取引について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 取引に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案する。 【学びに向かう力、人間性等】 取引とビジネス計算について自ら学び、適切な契約の締結と履行に主体的かつ協働的に取り組む。	売買契約を締結する際に取り決めておく必要がある条件、売買契約の締結と履行の流れ及び通貨、小切手、手形、クレジットカードなど代金決済の手段とその仕組みについて扱う。また、情報技術を活用するなどした新たな代金決済の手段とその仕組みについて扱う。	【知識・技術】 取引について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 取引に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案している。 【主体的に学習に取り組む態度】 取引とビジネス計算について自ら学び、適切な契約の締結と履行に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	13
	定期考査						1
							合計 90